

12月定例会 開催

新規条例

合志市自治基本条例案 は継続審査

条例改正

●合志市議会議員及び合志市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公費負担に関する条例の一部改正

平成19年3月22日の「公職選挙法の一部を改正する法律」の施行により地方公共団体の長の選挙において、ビラの頒布が認められ作成費用を公費で負担できるようになったための条例改正です。県下では熊本市、八代市、菊池市で制定されています。

合志市においても次回の市長選挙から施行されます。

市長選挙の候補者1人について、選挙管理委員会に届け出た2種類以内の選挙運動に使用するビラを作成する場合に枚数1万6千枚以内で、1枚当り単価7円30銭、限度額を11万6,800円として公費負担するものです。

●合志市工場等誘致条例の一部改正

合志市では企業誘致活動において、条例による固定資産税の一部減免や補助金制度等、企業への優遇措置を設けています。

しかし、「条例の内容が複雑で分かりにくい」といった意見が多いため、利用したいと考える企業に対して各種優遇措置を理解して頂くために条文や条項を簡素なものに改正したものです。補助金制度についての文言は削除され次の条例に明記されます。

●合志市工場等立地促進に関する条例の一部改正

誘致企業への各種優遇措置について、利用したいと考えている企業等に対して解りやすいものとするために条文や条項の文言整理をおこなうものです。

第1条で工場等用地取得費補助金、施設整備補助金、雇用促進補助金などの優遇措置を明記。第4条では、工場等用地の取得面積要件をこれまでの5,000平方メートルから4,000平方メートルへ緩和しています。



2009 g i k a i

12月定例会が12月2日から18日までの17日の会期で開催されました。
自治体の憲法とも言われる合志市自治基本条例の制定、21年度一般会計及び特別会計の補正予算など議案12件、人事案件2件など合わせて14件が上程されました。
また陳情については、「住環境の改善に関する陳情」1件を審議しました。
執行部提出案件のうち、「合志市自治基本

条例の制定」について、さらなる慎重審査が必要であるとの理由で継続審査となり、その他の議案はすべて可決されました。
陳情1件は不採択となりました。
最終日に「物品購入契約の締結」が追加提出され、可決となりました。
一般質問は14人が市政に関する問題を質しました。

21年度 一般会計補正予算

補正額 2億3,137万3千円
総額 164億2,077万2千円

主なもの

全国瞬時警報システム
整備事業
302万円

緑の産業再生プロジェクト
促進事業補助金
1億489万円

私立幼稚園
就園奨励費補助金
1,218万円

就学援助費
67万円

平成21年度第4回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
2	水		本会議	市長提出議案上程及び説明
7	月		本会議	質疑、委員会付託
8	火			
9	水		常任委員会	付託事件の審査
10	木			
12	月			
14	月			
15	火		本会議	一般質問
16	水			
18	金		本会議	委員会報告 (質疑、討論、表決) 議員提出議案 (上程、質疑、討論、表決)

「住環境の改善に関する陳情」

◇陳情者

熊本市 田代 征子

合志市浄化センターや畜舎から出る悪臭に関して、調査及び防止対策を求める陳情。
調査結果の報告、今以上の防止対策と改善が求められました。

原案に賛成の討論

原案に反対の討論

陳情者は、熊本市民ですが同じように思っている合志市民も相当数いるはずとの思いで対応すべきです。市民の切なる願いを一刀両断で切り捨ててはなりません。悪臭対策は、合志市のまちづくりの重大な課題と考えるべきであり、議会は住民に心をよせしつかり声を聞くべきです。

下水道処理における焼却乾燥は本市では行われていません。また、畜舎やその周辺圃場における畜産排泄物については法で決められた堆肥舎が建設され、適切な処理が行われています。更に、散布後の速やかな耕耘も行政から指導を受け実施されており、先ずは担当課への問合せをされることをお願い致します。

物品購入契約の締結について

1. 契約の目的 住宅用火災警報器購入
2. 契約の方法 指名競争入札
3. 契約金額 金 2,806万7,025円
4. 契約の相手方 合志市幾久富1866番地1494 株式会社 ゆうき建商

人事案件

人権擁護委員候補者に推薦

ひがしくぼしょういち ろう

東窪正一郎氏(再任)

くわ はら

のり え

桑原 典恵氏(再任)